

## まちづくり活動団体プロフィール（10月1日）

|   |  |
|---|--|
| <b>団体名</b><br>NPO 法人 happiness  |  |
| <b>団体概要</b><br>子ども達の育つ環境が将来に大きく影響することから、子どもたちがほっとできる居場所を提供し、社会的弱者と言われる人たちが活躍（雇用機会）できるコミュニティカフェ事業を行っています。<br>どんな人にも夢や希望を持つ権利、そしてチャンスは平等にあると考え、多様性を受け入れられる地域づくりを目指しています。<br>（「ハピネスこども食堂」、学習支援を行う「ハピネス学習会」も運営） |  |
| <b>大切にしていること</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・行動の背景を考えながら接していくこと</li><li>・いろいろな世代の交流</li><li>・自分がまず楽しむこと！</li></ul>   |  |
| <b>活動例</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 子ども支援活動及び教育事業（ハピネスこども食堂の運営、学習支援の運営、子ども支援活動に関する情報収集及び情報提供）</li><li>○ イベント及びワークショップ事業</li><li>○ 就労体験・職業訓練による就労支援事業</li></ul>                               |  |
| <b>会員（メンバー）関係</b> <p>大学生から主婦や社会人の 20 代から 60 代まで様々なメンバーが集まっています。普段の地位や立場も関係なく、和気あいあいと活動しています。</p>  |  |
| <b>やりがいやキャリアの活用例</b> <p>子どもたちと過ごす時間や、いろいろな接し方をみていると、自分の子育てを振り返る機会や、多世代とのコミュニケーションの取り方は会社内での新たな視点の気づきにつながるかもしれません。</p>   |  |
| HP <a href="https://happiness-world.jp/">https://happiness-world.jp/</a>  |  |

## まちづくり活動団体プロフィール（10月1日）

|  |
|--|
| <b>団体名</b><br>京都版 SDGs ボードゲーム （杉田 博幸）  |
| <b>団体概要</b><br>大手メーカーの人材開発部門に長く在籍し、企業内研修の企画・開発・研修経験を活かし、SDGs ゲームを起点としたワークショップやセミナーなどを多数実施。SDGs ゲームは、主に関西の高校や大学のシラバスや課外授業などに採用してもらい、フィールドワークと連携した課題解決型の授業を実施しています。すべての人にとって SDGs が「自分ごと」となるよう心掛けて活動しています。<br> |
| <b>大切にしていること</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ SDGs の取り組みをゲームで楽しく学び、ポジティブな発想を大切にしています。</li><li>・ 多様性を大切にし、自ら考えた様々なアイデアを大切にしています。</li><li>・ 一人ひとりの思いを大切にし、行動に結びつくことを大切にしています</li></ul>  |
| <b>活動例</b> <ul style="list-style-type: none"><li>○ 京都市版 SDGs ボードゲームを活用した京都私立高校における SDGs 探求授業のサポート</li><li>○ 大阪箕面市にある高校と大阪の事例集め（来年度ゲーム化）</li><li>○ 関西に来られる修学旅行生の企業見学受け入れのアテンド</li></ul>   |
| <b>会員（メンバー）関係</b><br>フリーランスとして活動しており、緩やかなつながりを重視してその都度活動しています  |
| <b>やりがいやキャリアの活用例</b><br>社会人サポーター役として次世代を担う若者に対して学校で行われている探求授業にかかわり、先生とは違うキャリアを学生に提供できるので、学生の成長が肌で感じ取ることができる。将来的に彼らが社会課題を解決できる人材へと羽ばたいてもらうのが夢である  |
| <b>HP</b> <a href="http://sustainable-world-supporters.website">http://sustainable-world-supporters.website</a>  |

## まちづくり活動団体プロフィール(10月1日)

### 団体名

NPO 法人環境カウンセラーズ京都

### 団体概要

環境省が認定する環境カウンセラー資格を持つメンバーが中心となった団体です。森に学び、遊ぶ機会をつくることで、農山村・都市間共生・共創を図っています。

南山城村の高原地のひと山(5ha)が活動場所で、周囲は森に囲まれ水田と茶畑が広がる「野殿の森」を里山再生に向け整備中。間伐材でツリーハウスやステージ作り、巾林道と獣道をたどる野鳥観察、山中に走る小さな溪流で生き物発見、村伝統の藁細工等の体験、森林浴などの企画を進めています。自然の中はすごく癒されます。



### 大切にしていること

国土のほぼ2/3 を占める森林地域を、環境保全とその有効活用で、人々の豊かな生活環境にいかに関わり付けていくか、次世代を受け継ぐ若者達と交流が途切れないような活動を目指しています。地域の魅力発見と地元との交流で、農山村/都市間の共生に繋げるように、地元とのパイプを太くすることを、特に心がけています。

大気/水/光/熱/土と動植物の生態系を五感で受け止められる暮らしの根っこが、里山と森林地域にはあり、自然との接点が常時あり、共に集い楽しめる活動場所と認識しています。

### 活動例

主軸となっていた環境カウンセリングと関連する講演会・研究会開催と大学協約による地域の村おこしが、コロナ禍により中断しています。現在は、次の事業のみ推進中です。

・環境保全に関する次世代人材育成事業、具体的には、

- ① 京都市教育委員会主催のみやこ子供土曜塾の単発講座
- ② 環境カウンセラー養成講座

・野殿の森・フォレストパークでの里山再生と森づくり事業(団体内容と同内容)

### 会員(メンバー)関係

会員は45名。環境省認定の協議会。環境保全の専門家と技術士が事業を牽引している。高齢化による現場機動力の低下があり、30~40歳代の若手の育成が課題です。

### やりがいやキャリアの活用例

これまで身に付けてきたスキルを活かしつつ、新たに学んだことも含めて、広く環境関連活動を行う。参加者の取り組みたいことが、森の中や、地元住民との交流にあれば、より良い結果を生み出すと考えている。

HP <https://greenlynx2.sakura.ne.jp/>

## まちづくり活動団体プロフィール（10月1日）

|   |   |
|---|---|
| <b>団体名</b><br>京都技術士会  |   |
| <b>団体概要</b><br><p>地域の中小企業、ベンチャー、個人等に対し、会員の専門知識を生かした技術支援を行っています。子どもの理科離れ、学力低下など次代の科学技術の担い手の育成も課題であり、子ども理科実験教室や小学校への出前授業を行って、理科がどんなに面白いか、身の回りの事柄とどんなに深い関係があるか、どんなに社会で役立っているかを伝えて、次の時代を背負う理系の子供の育成を目指しています。また、毎月、公開講演会を開き、科学技術の正しい理解・発展と普及、健全な社会の形成に向けて頑張っています。</p>  |  |
| <b>大切にしていること</b><br>会員の技術に係る専門知識、経験の還元を通じて社会貢献し、あわせて会員の自己実現をはかること。  |   |
| <b>活動例</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 毎月の公開技術講演会による情報発信</li><li>・ 中小企業・ベンチャーへの技術支援、地域の皆様からの無料技術相談受託</li><li>・ 理科教育支援のための理科実験教室開催、小学校等への理科特別講師派遣 など</li></ul>   |   |
| <b>会員（メンバー）関係</b><br>会員は、京都を中心に近隣府県在住者を含め、200名ほどです。産業経済、社会生活の科学技術に関するほぼ全ての分野（21の技術部門）をカバーし、それぞれのキャリアに磨きをかけながら活動しています。なお、技術士以外も、特別会員として受け入れています。   |   |
| <b>やりがいやキャリアの活用例</b> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 子ども理科実験教室<br/>会員自身が実験プログラムを作って、子供たちに、発見の感動、気づきの楽しさを体験させます。子供たちの笑顔と歓声に、会員自身もジーンとくる得難い瞬間でもあります。なお、東日本大震災以降は、復興を担う次世代育成のため、被災地（福島県等）でも教室開いています。</li><li>・ 無料技術相談<br/>質問の内容に応じて、相談者の個人情報、ノウハウには注意しながら、詳しい会員が対応しています。</li><li>・ 技術講演会<br/>ひごろ聞けない、或いは聞いたがよくわからなかった種々の話が聞け、質問もできるので目からうろこです。終了後の懇親会（今は中断）での情報交換も盛り上がります。</li></ul> |   |

HP <http://kyoto-pe.com>

## まちづくり活動団体プロフィール（10月1日）

### 団体名

小栗栖むりょう塾

### 団体概要

地域の小学生・中学生を対象に、退職教員をはじめとした地域の大人たちで、無料で勉強に取り組める場を設けています。子どもたちが学校の教科書や宿題等を持ち込み、自ら勉強に取り組む力をつけることを基本に、そのサポートをしています。



### 大切にしていること

- ・子どもたちの自主性を大事に、自分自身で取り組む力を養うことを大切にしています。
- ・家庭でも学校でもない第三の居場所、親でも教師でもない第三の大人として、子どもたちに寄り添える関係性を大切にしています。

### 活動例

- ・ 小中学生への学習支援
- ・ 百人一首大会やみんなで作ったおやつを食べるなどのお楽しみ会、平和ミュージアムへ赴いての平和学習など
- ・ 活動資金作りのためのバザー出店

### 会員（メンバー）関係

現在子どもたちに勉強を教えるスタッフは、大学生ボランティアを含め6名、大学2回生を最年少に、一番上は70歳代まで。退職教員や自営業者など、あくまで地域住民のボランティアとして、皆活動に参加しています。

### やりがいやキャリアの活用例

子どもたちの宿題を中心に、一人ひとりに合わせて勉強を教えています。学校の勉強以外にも、それぞれこれまでの経験を活かして子どもたちに向き合い、大事なことを伝えていければと思っています。

これまで子どもに関わったことがなくても、子どもたちは本当に気さくですぐに仲良く接してくれ、すぐにやりがいを見つけて頂けると思います。

HP <https://tsukuru-kyoto.net/bank/228-2/>